

2013～2020年度（平成25～令和2年度）までの温室効果ガス排出量の推移

年度 (万t-CO2)	2013 排出量 (基準年度) ①	2014 排出量	2015 排出量	2016 排出量	2017 排出量	2018 排出量	2019 排出量	2020 排出量 (最新実績) ②	2020実績 2013比 削減率 ③= ((②/①)- 1) × 100	2030 (目標年度)		2020実績 2030比 進捗率 ③/④×100
										排出量	削減率 ④	
産業	577	506	491	499	513	501	478	477	▲17.3%	422	▲27%	64.1%
業務	364	333	434	289	256	265	272	240	▲34.1%	99	▲73%	46.7%
家庭	322	320	307	303	295	268	257	260	▲19.3%	154	▲52%	37.1%
運輸	344	332	335	331	331	322	317	291	▲15.4%	256	▲26%	59.2%
工業 プロセス	105	103	100	101	108	110	107	101	▲3.8%	94	▲11%	34.5%
廃棄物	63	63	65	32	32	32	33	32	▲49.2%	26	▲59%	83.4%
その他ガス	101	102	105	105	107	110	113	115	13.9%	61	▲40%	▲34.8%
排出計(A)	1,878	1,759	1,838	1,659	1,642	1,608	1,576	1,515	▲19.3%	1,112	▲41%	47.1%
吸収量(B) ※	-	217	315	212	186	169	180	149	—	132	—	—
合計 (A-B)	1,878	1,542	1,523	1,447	1,456	1,439	1,396	1,366	▲27.3%	980	▲48%	56.9%

※森林吸収量は、国有林を含む県内森林の合計から算定することとし、過去に遡り、林野庁から提供される京都議定書に基づく森林吸収量とした。

※国と同様に2013年度（基準年度）は吸収量を含まず、2014年度以降は吸収量を含む。